

# 令和5(2023)年度カレンダー

2023

4月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						

5月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

6月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

7月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

8月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

9月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

10月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

11月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

12月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

2024

1月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

2月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29		

3月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

※ 祝日法の改正等により、祝日や休日の一部変更になる場合があります。

# 目次

## CONTENTS

はじめに …… 1

令和5年度公開講座一覧 …… 2

令和5年度公開講座実施期間一覧 …… 4

受講手続き等について …… 8

令和5年度公開講座の詳細 …… 12

宇都宮大学までの交通 …… 36

宇都宮大学構内建物配置図 …… 38

令和5年度宇都宮大学公開講座受講申込書  
(切り取ってお使いください)





# はじめに

多種多様かつユニークで身近なテーマを揃えた宇都宮大学公開講座は、おかげさまで地域の多くの皆様に長年のご愛顧いただいております。装いを改めての4年目、宇大アカデミー・生涯学習研究開発室は、ユニバーサル・アクセス時代、人生100年の時代、激変を遂げつつある社会・経済状況やデジタル技術・リテラシーの普及促進等の新たなニーズを受け止め、幅広い講師陣の起用や本学の教育的資源の活用、正課授業の開放により継続的・発展的な生涯学習機会を提供するUUカレッジとの連携なども絡めながら、地域の市民や企業人の皆様に学びなおし学び続けていただくための機会の拡充や環境整備に鋭意取り組んでいます。

宇大アカデミーは、地域のシンクタンク機能及び自治体や産業界等との連携・共創の窓口を担う「社会共創促進センター」、地域イノベーションの創出及び知財管理に基づく研究成果の社会実装促進を担う「イノベーション支援センター」とともに宇都宮大学地域創生推進機構を構成し、地域人材の育成やライフシフトのための教育支援を担うとともに、教育・研究における地域連携の一層の強化と地域創生機能の拡充に取り組んでいます。

その一翼を担う本講座は、生涯学習の機会であるとともに、本学の教育・研究の一端に触れていただける機会でもあります。ここを入り口として、本学の教育・研究に対する興味・関心を高め、より主体的な学び、継続的・体系的な学びへと発展させるきっかけとしても活用していただければ幸いです。

2023(令和5)年4月

宇都宮大学地域創生推進機構  
宇大アカデミーディレクター

天 沼 実

# 令和5年度公開講座一覧

分類	No.	公開講座名	担当講師	ページ
無料特別講座	1	雑談力を高めよう！ ～「いま、ここ」の思いつきを発展させる底力～	地域創生推進機構 教授 佐々木英和	12
	2	始めたい貴方のための「オンライン対話」入門 ～超初心者もスマホで参加できる 遠隔型コミュニケーション～	地域創生推進機構 教授 佐々木英和	13
教養・文化	3	人間界を捉え返す生物学の知見 ～物と生き物、動植物と人物 2023～	農学部 教授 飯郷 雅之 University Research Administrator 下山せいら	14
	4	個人尊重の人間性心理学 ～学びあいで進める自己探求～	九州産業大学 准教授 三國 牧子 志學館大学大学院 准教授 白井 祐浩 神戸学院大学 講師 岡村 心平 地域創生推進機構 教授 佐々木英和	15
	5	今こそ学び直したい思想家たち ～明治大正期を形づくった日本人～	地域創生推進機構 教授 佐々木英和 跡見学園女子大学 教授 松井慎一郎 聖学院大学 准教授 杉淵 洋一 大東文化大学 非常勤講師 大木 康充 文部科学省 教科書調査官 森上 優子	16
	6	河合栄治郎とファシズム国家 ～本物の思想家の覚悟と言動、その新たな真実～	跡見学園女子大学 教授 松井慎一郎 地域創生推進機構 教授 佐々木英和	17
	7	戦争から市民をどう守るのか ～国際的な制度の歴史と現在～	国際学部 教授 清水奈名子 国際学部 准教授 藤井 広重	18
	8	グリム童話をめぐって ～グリム兄弟とその時代～	名誉教授 橋本 孝	19
	9	管弦楽・吹奏楽基礎入門 ～合奏体への理解を深める～	共同教育学部 准教授 高島 章悟	20
	10	日本のコメ作り ～知っておいて損はない大切な知識～	農学部附属農場 教授 高橋 行継	21
	11	微化石とは何か？ ～顕微鏡でしかふれられない「美」～	名誉教授 相田 吉昭	22
	12	水深数 1000 mの深海底の世界 ～海洋プランクトン化石が顕にする地球環境～	名誉教授 相田 吉昭	23
	13	X線 CT3 次元形態解析により見えてくるもの ～見えていないものを丁寧に視る創意工夫～	名誉教授 相田 吉昭	24

分類	No.	公開講座名	担当講師	ページ
地域コミュニケーション	14	「対話ファシリテーション」の理論と実践 ～出会い・ふれあい・学びあいの円滑化～	地域創生推進機構 教授 佐々木英和	25
	15	「オンライン雑談力」を磨く ～「どこでも、いま」の実践可能性を開く～	地域創生推進機構 教授 佐々木英和	26
	16	「オンライン・ファシリテーター」 養成講座 2023 ～ヒアナウ型、オンラインナウ型、オンデマンド型～	地域創生推進機構 教授 佐々木英和	27
リスキリング(※)	17	写真から描き起こすコンピュータ絵画教室 ～作成から仕上げまで～	名誉教授 東海林健二	28
	18	ライブコーディングミュージックを やってみる！ ～Extempore/scheme 言語でLive coding！ 楽曲作成・演奏！～	名誉教授 東海林健二 コンピュータミュージック演奏家 山口 Minoru コンピュータミュージック プログラム開発・研究家 千葉 裕也	29
	19	ベイズ的アプローチによるデータ分析 ～意思決定の地平を切り拓く統計学的知恵～	元日本心理学会理事長 繁樹 算男 地域創生推進機構 教授 佐々木英和	30
	20	安全・安心のための「リスクマネジメント」 ～発想転換の「安全学」の基礎～	元宇都宮大学教授 松岡 猛 明治大学 名誉教授 向殿 政男 元運輸安全委員会 委員 垣本由紀子 横浜国立大学 客員教授 野口 和彦 地域創生推進機構 教授 佐々木英和	31
	21	GX時代に地域の自然を学び伝える ～インタープリテーションの実践～	地域デザイン科学部 教授 高橋 俊守 前那須平成の森フィールドセンター長 若林 正浩 若林環境教育事務所 代表 若林千賀子	32
	22	「企画・広報力」養成講座 ～やわらか頭・しなやか頭・堅実アタマ～	地域創生推進機構 教授 佐々木英和	33
	23 A	「学び直し」とは何か？ ～生涯学習・リカレント教育・リスキリング～ A－火曜夜間コース－	地域創生推進機構 教授 佐々木英和	34
23 B	「学び直し」とは何か？ ～生涯学習・リカレント教育・リスキリング～ B－土曜午前コース－	地域創生推進機構 教授 佐々木英和	35	

※ 社会変化や技術革新及び働き方の多様化などに応じて、各種知識・技能などについて学び直すこと。

# ● 令和5年度公開講座実施期間一覽

分類	No.	形式	公開講座名	定員	受講料
無料特別講座	1	対面	雑談力を高めよう！ ～「いま、ここ」の思いつきを発展させる底力～	各コース 15名	無料
	2	遠隔	始めたい貴方のための「オンライン対話」入門 ～超初心者もスマホで参加できる 遠隔型コミュニケーション～	各コース 15名	無料
教養・文化	3	遠隔	人間界を捉え返す生物学の知見 ～物と生き物、動植物と人物 2023～	10名	5,500円
	4	遠隔	個人尊重の人間性心理学 ～学びあいを進める自己探求～	15名	5,500円
	5	遠隔	今こそ学び直したい思想家たち ～明治大正期を形づくった日本人～	15名	5,500円
	6	遠隔	河合栄治郎とファシズム国家 ～本物の思想家の覚悟と言動、その新たな真実～	15名	5,500円
	7	遠隔	戦争から市民をどう守るのか ～国際的な制度の歴史と現在～	15名	5,500円
	8	対面	グリム童話をめぐって ～グリム兄弟とその時代～	20名	11,000円
	9	対面	管弦楽・吹奏楽基礎入門 ～合奏体への理解を深める～	10名	5,500円
	10	対面	日本のコメ作り ～知っておいて損はない大切な知識～	15名	5,500円
	11	対面	微化石とは何か？ ～顕微鏡でしかふれられない「美」～	10名	5,500円
	12	対面	水深数 1000 mの深海底の世界 ～海洋プランクトン化石が頭に作る地球環境～	10名	5,500円

対面＝対面・面接型  
遠隔＝遠隔オンライン型

公開講座実施期間

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
■ 6月13日(火)14:30～16:30もしくは18:45～20:45 6月17日(土)14:30～16:30 <全1回/各コースとも同じ内容>				■ 10月5日(木)14:30～16:30もしくは18:45～20:45 10月7日(土)14:30～16:30 <全1回/各コースとも同じ内容>				
		■ 8月26日(土)～9月30日(土)10:00～12:00<全5回>						
	■ 7月1日(土)～7月29日(土)14:30～16:30<全5回>							
					■ 1月6日(土)～2月10日(土)10:00～12:00<全5回>			
						■ 1月5日(金)～2月9日(金)18:45～20:45<全5回>		
	■ 7月6日(木)～8月3日(木)10:00～12:00<全5回>							
				■ 10月11日(水)～12月13日(水)13:30～15:30<全10回>				
				■ 10月26日(木)～11月16日(木)18:30～21:00<全4回>				
■ 6月15日(木)～10月19日(木)10:00～12:00<全5回>								
			■ 9月2日(土)、9月3日(日)10:00～16:15<全2回>					
			■ 9月9日(土)、9月10日(日)10:00～16:15<全2回>					



分類	No.	形式	公開講座名	定員	受講料
教養・文化	13	対面	X線 CT3 次元形態解析により見えてくるもの ～見えていないものを丁寧に視る創意工夫～	10名	5,500円
地域コミュニケーション	14	対面	「対話ファシリテーション」の理論と実践 ～出会い・ふれあい・学びあいの円滑化～	10名	5,500円
	15	遠隔	「オンライン雑談力」を磨く ～「どこでも、いま」の実践可能性を開く～	10名	5,500円
	16	遠隔	「オンライン・ファシリテーター」 養成講座 2023 ～ヒアナウ型、オンラインナウ型、オンデマンド型～	10名	5,500円
リスキリング	17	対面	写真から描き起こすコンピュータ絵画教室 ～作成から仕上げまで～	10名	5,500円
	18	対面	ライブコーディングミュージックをやってみる！ ～ Extempore/scheme 言語で Live coding ! 楽曲作成・演奏！～	15名	5,500円
	19	遠隔	ベイズ的アプローチによるデータ分析 ～意思決定の地平を切り拓く統計学的知恵～	10名	5,500円
	20	遠隔	安全・安心のための「リスクマネジメント」 ～発想転換の「安全学」の基礎～	10名	5,500円
	21	対面	GX時代に地域の自然を学び伝える ～インタープリテーションの実践～	35名	5,500円
	22	対面	「企画・広報力」養成講座 ～やわらか頭・しなやか頭・堅実アタマ～	10名	5,500円
	23 A	遠隔	「学び直し」とは何か？ Aー火曜夜間コースー ～生涯学習・リカレント教育・リスキリング～	10名	5,500円
	23 B	遠隔	「学び直し」とは何か？ Bー土曜午前コースー ～生涯学習・リカレント教育・リスキリング～	10名	5,500円

対面＝対面・面接型  
遠隔＝遠隔オンライン型

公開講座実施期間								
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
			■					
			9月23日(土)、9月24日(日)10:00～16:15<全2回>					
				■				
				10月10日(火)～11月7日(火)18:45～20:45<全5回>				
				■				
				10月7日(土)～11月4日(土)10:00～12:00<全5回>				
					■			
					11月18日(土)～12月16日(土)10:00～12:00<全5回>			
			■					
			9月2日(土)～9月30日(土)13:30～16:00<全4回>					
■								
6月24日(土)～7月29日(土)14:00～16:00<全5回>								
					■			
					11月18日(土)～12月16日(土)14:30～16:30<全5回>			
				■				
				10月14日(土)～11月11日(土)14:30～16:30<全5回>				
		■						
		8月6日(日)～9月17日(日) 13:30～15:30、13:30～16:00、10:30～14:30<全4回>						
					■			
					11月21日(火)～12月19日(火)18:45～20:45<全5回>			
■								
A 6月20日(火)～7月18日(火)18:45～20:45<全5回>								
	■							
B 6月24日(土)～7月22日(土)10:00～12:00<全5回>								

# ● 受講手続き等について

## 1. 受講対象者

どなたでも受講できます。

## 2. 申込方法・申込期間 お申し込み～受講までの流れ

### ① 受講申し込み

第1次申込受付開始 令和5年4月10日(月)より

第1次申込締め切り 令和5年5月31日(水)

第2次申込受付開始 令和5年6月1日(木)より

【公開講座ホームページより】宇都宮大学公開講座ホームページの申込フォームよりお申し込みください。

【FAX・郵送】受講申込書(巻末またはホームページからダウンロードできます。)に必要事項を記入しお申し込みください。

※先着順で定員に達しましたら締め切らせていただきます。

※お電話やメールでは受け付けておりません。

### ② 受講可否の通知

最小開講人数に達しましたら順次ハガキまたはメールにて「受講通知」を送付いたします。

※講座開催日の10日前までに通知がない場合は恐れ入りますが事務室までお問い合わせください。

### ③ 受講料の納入

令和5年6月1日(木)より。「受講通知」に記載されている指定口座にお振り込みください。

※振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

詳細は「受講通知」にてご確認ください。

### ④ 受 講

有料オンライン型講座につきましては、入金が確認できました方へ受講用 Zoom の ID・パスコードをメールでご案内いたします。その他の講座につきましては「受講通知」をご確認下さい。

### 3. 公開講座実施会場

令和5年度公開講座の詳細（12ページ～）をご確認ください。

### 4. とちぎ県民カレッジ連携講座について

全ての講座は、とちぎ県民カレッジと連携しています。講座の修了者は、希望により、とちぎ県民カレッジから単位が認定されます。詳細は、栃木県総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）へお問い合わせください。



## 5. 注意事項及びお願い

- ① 受講料の払い戻しは、本学の都合により受講不可能となった場合を除いて原則行いません。
- ② 受講料の他にテキスト代、教材費、傷害保険料等が必要な講座があります。各講座の注意事項をご確認ください。尚、記載事項以外に必要な場合はご連絡いたします。
- ③ 受講申込者が万が一最小開講人数に満たない場合は、当該講座を中止させていただきます。
- ④ 受講時の画面や音声の録画・録音は不可とします。また、画面のコピーや写真を撮らないようお願いします。
- ⑤ 車で来学される方へ  
講座開始時間の1時間前より入構規制ゲートをオープンに致します。そのまま一般駐車場までお進みください。  
なお、講座開始時刻にゲートは閉まります。以降の時間に来られた方は正門案内所にて入構手続きを行ってください。
- ⑥ 令和5年4月1日現在で作成しておりますので、内容が変更される場合もあります。最新の内容はホームページにてご確認ください。
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症対策に係るマスク着用につきましては、各自の判断といたします。

お申し込み  
お問い合わせ

宇都宮大学 地域創生推進機構  
宇大アカデミー 生涯学習研究開発室

〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350  
(月～金 10:00～12:00 / 13:00～16:00)

## 6. 受講について

### 【対面・面接型】

- ・お申込み後のご案内はハガキまたはメールで送付致します。  
アドレスをお持ちの方は@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp からのメールを受信できるように設定してください。
- ・感染症等の状況により入構制限がありました際は、延期もしくは実施方法を変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。

### 【遠隔オンライン型】

- ・オンライン講座は Zoom を使用します。受講の際は通信環境を整えてご参加ください。
- ・お申込み後のご案内はハガキとメールで送付致します。  
**@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp からのメールを受信できるように設定してください。**
- ・有料遠隔オンライン型講座につきましては、入金が確認できました方へ受講用 Zoom の ID・パスコードをメールでご案内いたします。

→ Zoom を初めて使用される方は  
こちらをご覧ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja>



- ・宇都宮大学公開講座ホームページより Zoom への入室手順をご覧ください。
- ・講座の内容は記録として録画いたします。本学公開講座の運営以外には使用いたしません。予めご了承下さい。
- ・有料遠隔オンライン型講座の受講者は、受講講座の録画が視聴できるようになっています。(但し、実施日から2週間)特に各種の都合により参加出来なかった方はご視聴下さい。

※原則として Zoom の使用方法についての本学のサポートは行いません。

宇都宮大学公開講座  
ホームページは  
こちらから

TEL 028-649-5144 / FAX 028-649-5145

E-mail : [kouza@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp](mailto:kouza@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp)

ホームページ

<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/koukaikouza/index.html>



## 1 雑談力を高めよう！

～「いま、ここ」の思いつきを発展させる底力～

開催日 6/13(火)、6/17(土)

時間帯 14:30～16:30もしくは18:45～20:45

### 【担当講師】

地域創生推進機構 教授

佐々木英和

### 【講座の内容】

本講座では、あえて特定のテーマを定めず、コミュニケーションそのものの価値を実感してもらうことが目標になっています。「たまたまの出会い」がもたらす偶発的な創造性を愉しむことに意義を見出す体験的講座です。

【定員】 15名

【受講料】 無料

【会場】 峰キャンパス5号館C棟2階 5C22教室

【プログラム】 全1回（各コースとも同じ内容です。）

コース	月日	時間	テーマ
1-a	6月13日(火)	14:30～16:30	雑談の価値と有効性
1-b	6月13日(火)	18:45～20:45	
1-c	6月17日(土)	14:30～16:30	

※原則的に、「1-a」「1-b」「1-c」のうち、一つをお選びください。

## 2 | 始めたい貴方のための 「オンライン対話」入門

～超初心者もスマホで参加できる遠隔型コミュニケーション～

開催日 10月5日(木)、10月7日(土)

時間帯 14:30～16:30もしくは18:45～20:45

### 【担当講師】

地域創生推進機構 教授

佐々木英和

### 【講座の内容】

本講座では、ビデオ会議システム ZOOM を用いて、互いに遠くにいる人どうしが話しあえる体験を楽しく味わってまいります。なお、オンライン活用ゆえの限界と可能性の双方を意識した参加体験型の学習支援を進めます。

【定員】 15名

【受講料】 無料

【会場】 遠隔オンライン（Zoom 使用）

【プログラム】 全1回（各コースとも同じ内容です）

コース	月日	時間	テーマ
2-a	10月5日(木)	14:30～16:30	デジタル技術を活用して、アナログ関係を愉しもう！
2-b	10月5日(木)	18:45～20:45	
2-c	10月7日(土)	14:30～16:30	

※原則的に、「2-a」「2-b」「2-c」のうち、一つをお選びください。



### 3 人間界を捉え返す生物学の知見

～物と生き物、動植物と人物 2023～

開催日 8月26日(土)～9月30日(土)

時間帯 10:00～12:00

#### 【担当講師】

農学部 教授  
University Research Administrator

飯郷 雅之  
下山せいら

#### 【講座の内容】

人間界で起きている諸々の社会現象について、生物学の観点からは、哲学・心理学・社会学などといった人文社会系の学問とは全く違った発想で考察を深められる場面が多々あります。本講座は、文系・理系の区分を超えて、日々の生活や人間社会などについて根底から捉え直すためのヒントを探ります。

【定員】 10名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 遠隔オンライン (Zoom 使用)

【プログラム】 全5回 / 10:00～12:00

回	月日	テーマ	講師
1	8月26日(土)	「遺伝か環境か」問題の奥深さ	飯郷
2	9月2日(土)	生命機能を維持する生体内物質とは？	飯郷
3	9月9日(土)	生物多様性から捉え直す「性別」とは？	下山
4	9月23日(土)	睡眠・生活リズムを調節するコツとは？	飯郷
5	9月30日(土)	社会的健康にも役立つ生物学的知恵	飯郷

## 4 | 個人尊重の人間性心理学

～学びあいで進める自己探求～

開催日 7月1日(土)～7月29日(土)

時間帯 14:30～16:30

### 【担当講師】

九州産業大学 人間科学部 准教授  
志学館大学 大学院 准教授  
神戸学院大学 心理学部 講師  
地域創生推進機構 教授

三國 牧子  
白井 祐浩  
岡村 心平  
佐々木英和

### 【講座の内容】

多領域にまたがり多種多様化している「Humanistic Psychology = 人間性心理学」の共通点は、一人ひとりの個人について、一度失われたら二度と戻らない生命体の反復不可能性を大前提として、互いに交換不可能な「かけがえのない」存在どうしだという関係性を最大限に尊重する姿勢です。この心理学をつうじて、自分自身を学んでいきましょう。

【定員】 15名

【最小開講人数】 10名

【受講料】 5,500円 (税込)

【会場】 遠隔オンライン (Zoom 使用)

【プログラム】 全5回 / 14:30～16:30

回	月日	テーマ	講師
1	7月1日(土)	「戦争の時代」に向き合う人間性心理学	岡村
2	7月8日(土)	量的納得と質的実感の他者理解	白井
3	7月15日(土)	言葉と感覚との交差とは？	岡村 ・三國
4	7月22日(土)	“Person-Centered Approach” の人間関係	三國
5	7月29日(土)	自己実現をどう捉えるべきか？	佐々木

## 5 | 今こそ学び直したい思想家たち

～明治大正期を形づくった日本人～

開催日 1月6日(土)～2月10日(土)

時間帯 10:00～12:00

### 【担当講師】

地域創生推進機構 教授  
跡見学園女子大学 文学部 教授  
聖学院大学 人文学部 准教授  
大東文化大学 法学部 非常勤講師  
文部科学省 教科書調査官

佐々木英和  
松井慎一郎  
杉淵 洋一  
大木 康充  
森上 優子

### 【講座の内容】

名前を聞いたことがある程度、その名前を初めて知ったというような歴史的人物の中には、実は注目すべき社会的影響力を与えている思想家が数多くいます。従来の学校教科書からは得にくい学術的内容や学問的方法の一端に触れて、人文学研究の奥行きと奥深さ、そして面白さを味わってみませんか。

【定員】 15名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円(税込) 【会場】 遠隔オンライン (Zoom使用)

【プログラム】 全5回 / 10:00～12:00

回	月日	テーマ	講師
1	1月6日(土)	内村鑑三と社会問題	松井
2	1月20日(土)	新渡戸稲造と国際連盟	森上
3	1月27日(土)	土田杏村と自由大学運動	大木
4	2月3日(土)	有島武郎と海外留学	杉淵
5	2月10日(土)	中島力造と日本語「人格」	佐々木

### 【その他】

本講座の参考書として、森上優子『新渡戸稲造一人と思想』（北東アジア総合研究所、2015年）、杉淵洋一『有島武郎をめぐる物語—ヨーロッパに架けた虹』（青弓社、2020年）、松井慎一郎『近代日本における功利と道義—福沢諭吉から石橋湛山まで』（北樹出版、2018年）を紹介します。

## 6 | 河合栄治郎とファシズム国家

～本物の思想家の覚悟と言動、その新たな真実～

開催日 1月5日(金)～2月9日(金)

時間帯 18:45～20:45

### 【担当講師】

跡見学園女子大学 文学部 教授  
地域創生推進機構 教授

松井慎一郎  
佐々木英和

### 【講座の内容】

河合栄治郎は、第二次世界大戦以前の言論弾圧が行われた時期に、毅然と筋を通した気骨のある学者として知られています。本講座では、彼自身の遺した未公開資料を踏まえて、その歩みについて歴史的再評価を試みます。その際、20冊の日記、14冊の読書録、150冊の学生時代の講義ノート、約2000通の河合宛ての書簡（新渡戸稲造、芥川龍之介、芦田均などから）などを読み込んで得た最新の研究成果を紹介します。

【定員】 15名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円（税込）

【会場】 遠隔オンライン（Zoom使用）

【プログラム】 全5回／18:45～20:45

回	月日	テーマ	講師
1	1月5日(金)	河合の生涯と人間関係	松井
2	1月19日(金)	二・二六事件と「肅学」への抵抗	松井
3	1月26日(金)	『学生に与ふ』と門下生・後継者	松井
4	2月2日(金)	T・H・グリーン思想と河合の獨創性	佐々木
5	2月9日(金)	未公開資料の近現代史的意義	松井

### 【その他】

本講座の参考書として、松井慎一郎『河合栄治郎—戦闘的自由主義者の真実』（中公新書、2009年）、河合栄治郎研究会編『河合栄治郎著作選集』全5巻（一般財団法人アジア・ユーラシア総合研究所、2018～2019年）を紹介します。

# 7 | 戦争から市民をどう守るのか

～国際的な制度の歴史と現在～

開催日 7月6日(木)～8月3日(木)

時間帯 10:00～12:00

## 【担当講師】

国際学部 教授  
国際学部 准教授

清水奈名子  
藤井 広重

## 【講座の内容】

2022年に開始されたロシア軍によるウクライナ侵攻は、ひとたび戦争が始まると、深刻な人権侵害が発生することを改めて示しました。武力行使から人々を守るための国際制度の意義と課題について、初心者の方にもわかりやすくお話しします。

【定員】 15名

【最小開講人数】 6名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 遠隔オンライン (Zoom 使用)

【プログラム】 全5回 / 10:00～12:00

回	月日	テーマ	講師
1	7月6日(木)	第二次世界大戦と国際連合による平和の維持	清水
2	7月13日(木)	武力紛争下の市民の保護 ：冷戦後を中心に	清水
3	7月20日(木)	南スーダンにおける市民の保護 ：現場からみた「守ること」のジレンマ	藤井
4	7月27日(木)	武力紛争と緊急人道支援 ：NGOの理念と役割	藤井
5	8月3日(木)	戦争犯罪を裁く ：国際刑事裁判所の挑戦と課題	藤井

# 8 | グリム童話をめぐって

～グリム兄弟とその時代～

開催日 10月11日(水)～12月13日(水)

時間帯 13:30～15:30

## 【担当講師】

名誉教授

橋本 孝

## 【講座の内容】

グリム童話をめぐっての内容です。19世紀の社会状況と現代の私たちの時代がよく似ています。「童話」となっていますが、決して子どもだけのものではなく、人生に直結した内容になっています。グリム兄弟とゲーテの『ファウスト』との関係も含め、また、ヤーコプ・グリムの書いた「老齡」などを中心に皆さんと考えてみたいと思います。

【定員】 20名

【最小開講人数】 11名

【受講料】 11,000円(税込)

【会場】 峰キャンパス 5号館 C棟 2階 5C21 教室

【プログラム】 全10回 / 13:30～15:30

回	月日	テーマ
1	10月11日(水)	グリム童話と伝説との違い
2	10月18日(水)	何故グリムは童話を集めたのか
3	10月25日(水)	19世紀とはどんな時代
4	11月1日(水)	第一次産業革命の影響
5	11月8日(水)	伝染病と文学
6	11月15日(水)	現代に生きるグリム童話
7	11月22日(水)	カエルの王さま
8	11月29日(水)	赤ずきん
9	12月6日(水)	白雪姫
10	12月13日(水)	ドイツの古代研究と現代

## 9 管弦楽・吹奏楽基礎入門

～合奏体への理解を深める～

開催日 10月26日(木)～11月16日(木)

時間帯 18:30～21:00

### 【担当講師】

共同教育学部 准教授

高島 章悟

### 【講座の内容】

本講義では、管弦楽、吹奏楽の2つの合奏体に焦点を置き、基礎的な内容から、観察し理解を深めていきます。

【定員】 10名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 峰キャンパス 5号館 C棟 2階 5C22教室

【プログラム】 全4回 / 18:30～21:00

回	月日	テーマ
1	10月26日(木)	管弦楽と吹奏楽の基礎知識
2	11月2日(木)	世界と日本の管弦楽、吹奏楽
3	11月9日(木)	管弦楽の形態と鑑賞
4	11月16日(木)	吹奏楽の形態と鑑賞・総評

### 【その他】

アンサンブルに興味のある方はどなたでも受講できます。

# 10 | 日本のコメ作り

～知っておいて損はない大切な知識～

開催日 6月15日(木)～10月19日(木)

時間帯 10:00～12:00

## 【担当講師】

農学部附属農場 教授

高橋 行継

## 【講座の内容】

日本のコメ作りについて、種まきから収穫までの技術について時には歴史を振り返りながら紹介します。キャンパス内の水田でイネの成長を観察、可能であれば最終回に新米の試食を実施する予定です。

【定員】 15名

【最小開講人数】 6名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 峰キャンパス 5号館 C棟 2階 5C21 教室  
峰キャンパス内水田

【プログラム】 全5回 / 10:00～12:00

回	月日	テーマ
1	6月15日(木)	日本のコメ作りの概要 / イネ観察
2	7月13日(木)	種まき・育苗 / イネ観察
3	8月24日(木)	田植え / イネ観察
4	9月14日(木)	夏場の水田管理 / イネ観察
5	10月19日(木)	収穫・乾燥、品質

## 【その他】

1回目から4回目までイネの観察のためにキャンパス内の水田に30分程度出かける予定です。天候によっては中止しますが、歩きやすい服装・靴と夏場ですので日除け対策、暑さ対策も合わせてお願いします。



# 11 | 微化石とは何か？

～顕微鏡でしかふれられない「美」～

開催日 9月2日(土)、9月3日(日)

時間帯 10:00～16:15

## 【担当講師】

名誉教授

相田 吉昭

## 【講座の内容】

有殻の海洋プランクトンは死後、微化石として海底に堆積します。微化石の多様性や進化の歴史、微化石がつくる生物岩について解説し、深海調査の歴史について紹介します。毎回、微化石の顕微鏡実習を行います。

【定員】 10名

【最小開講人数】 7名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 峰キャンパス1号館D棟2階 1D212教室  
農学部生物資源科学科生物実験室

【プログラム】 全2回／10:00～16:15  
(12:00～13:00、14:30～14:45を除く)

回	月日	テーマ
1	9月2日(土)	「海洋微化石の多様性を探る」 ①海洋プランクトンの多様性：基本知識 ②海洋微化石とは：化石記録と年代 ③生物顕微鏡による微化石の観察実習1
2	9月3日(日)	「微化石がつくる岩石と探検海洋調査」 ①生物岩を作る微化石：生物岩の多様性 ②ビーグル号航海からチャレンジャー号の探検航海 ③始新世放射状化石の顕微鏡実習2

## 【その他】

講座の資料については事前にPDFで配布、当日は印刷物を配布する予定です。

参考書：『微化石：顕微鏡で見るプランクトン化石の世界』谷村好洋・辻 彰洋(編集)，東海大学出版会

相田吉昭講師担当の3講座(No.11、No.12、No.13)の全部を申し込んだ方には、上記参考書を贈呈します。

# 12 | 水深数 1000 m の深海底の世界

～海洋プランクトン化石が顕にする地球環境～

開催日 9月9日(土)、9月10日(日)

時間帯 10:00～16:15

## 【担当講師】

名誉教授

相田 吉昭

## 【講座の内容】

深海底掘削船による最先端の研究と共に船上での古生物学研究者の役割について紹介します。放散虫化石の進化からどのようにして地球環境を探るのかを解説します。放散虫化石のスライドを自分で作成して観察を行います。

【定員】 10名

【最小開講人数】 7名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 峰キャンパス 1号館 D棟 2階 1D212 教室  
農学部生物資源科学科生物実験室

【プログラム】 全2回 / 10:00～16:15  
(12:00～13:00、14:30～14:45を除く)

回	月日	テーマ
1	9月9日(土)	「海洋底掘削船による最新研究」 ①海洋底掘削船による最新の研究 ②掘削船上における古生物研究者の役割 ③現生及び化石放散虫の顕微鏡観察実習 3
2	9月10日(日)	「放散虫化石から進化を探る」 ①放散虫化石の進化から地球環境を探る ②地質研究者がたどった40年の道筋 ③始新世放散虫のスライド作成と顕微鏡観察

## 【その他】

講座の資料については事前にPDFで配布、当日は印刷物を配布する予定です。

参考書：『微化石：顕微鏡で見るプランクトン化石の世界』谷村好洋・辻 彰洋（編集），東海大学出版会

相田吉昭講師担当の3講座（No. 11、No. 12、No. 13）の全部を申し込んだ方には、上記参考書を贈呈します。

# 13 X線 CT3 次元形態解析により見えてくるもの

～見えていないものを丁寧に視る創意工夫～

開催日 9月23日(土)、9月24日(日)

時間帯 10:00～16:15

## 【担当講師】

名誉教授

相田 吉昭

## 【講座の内容】

微化石研究の最前線、とくに AI の利用や X 線マイクロ-CT を用いた微化石の 3 次元形態解析などについて紹介します。また保存良好な微化石を発見するコツや技、さらに放散虫化石が堆積してできたチャートの堆積環境を解説します。

【定員】 10 名

【最小開講人数】 7 名

【受講料】 5,500 円 (税込)

【会場】 峰キャンパス 1 号館 D 棟 2 階 1D212 教室  
農学部生物資源科学科生物実験室

【プログラム】 全 2 回 / 10:00～16:15  
(12:00～13:00、14:30～14:45 を除く)

回	月日	テーマ
1	9月23日(土)	「最前線の微化石研究」 ①海洋微化石研究の最前線 ②X線 micro-CT による微化石の 3 次元形態解析 ③始新世放散虫のスライド作成と顕微鏡観察
2	9月24日(日)	「放散虫化石からチャートへ」 ①エルンスト・ヘッケルと放散虫研究 ②最高に保存の良い微化石を含む岩石とは？ ③層状チャートの堆積過程と形成、堆積環境

## 【その他】

講座の資料については事前に PDF で配布、当日は印刷物を配布する予定です。

参考書：『微化石：顕微鏡で見るプランクトン化石の世界』谷村好洋・辻 彰洋 (編集)，東海大学出版会

相田吉昭講師担当の 3 講座 (No. 11、No. 12、No. 13) の全部を申し込んだ方には、上記参考書を贈呈します。

対面・面接型

# 14 「対話ファシリテーション」の理論と実践

～出会い・ふれあい・学びあいの円滑化～

開催日 10月10日(火)～11月7日(火)

時間帯 18:45～20:45

## 【担当講師】

地域創生推進機構 教授

佐々木英和

## 【講座の内容】

今や一般語となりつつある「ファシリテーション」について、「対話」という観点から本質を把握し直し、その実践的意義を学んでいきます。なお、同じ空間を物理的に共有するからこそ実行可能なグループ活動など、参加体験型で学習支援を進めます。

【定員】 10名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 峰キャンパス 5号館 C棟 2階 5C21 教室

【プログラム】 全5回 / 18:45～20:45

回	月日	テーマ
1	10月10日(火)	ファシリテーションとは何か？
2	10月17日(火)	聞きあい・聴きあい・訊きあい
3	10月24日(火)	「伝える」から「伝わる」へ
4	10月31日(火)	ソリューション志向の話しあい
5	11月7日(火)	クリエーション志向の話しあい

## 【その他】

参考書として、佐藤晴雄・佐々木英和『社会教育経営実践論』（放送大学教育振興会・2022年）を指定します。特に、12章が授業内容に直に関係します。

# 15 「オンライン雑談力」を磨く

～「どこでも、いま」の実践可能性を開く～

開催日 10月7日(土)～11月4日(土)

時間帯 10:00～12:00

## 【担当講師】

地域創生推進機構 教授

佐々木英和

## 【講座の内容】

互いに離れた場所においても、情報通信技術を媒介として「いま」という時間を共有できていれば、互いに会話することは十分に可能です。「集団テレビ電話」状況の中で雑談することに慣れて、リモート・コミュニケーションを十分に愉しめるようにしましょう。

【定員】 10名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 遠隔オンライン (Zoom 使用)

【プログラム】 全5回 / 10:00～12:00

回	月日	テーマ
1	10月7日(土)	「いま、どこでも」の可能性と限界
2	10月14日(土)	コミュニケーションを支援する
3	10月21日(土)	リーダーシップを論じる
4	10月28日(土)	クリエイションを展開する
5	11月4日(土)	「自己表出」から「自己表現」へ

遠隔オンライン型

# 16 「オンライン・ファシリテーター」 養成講座 2023

～ヒアナウ型、オンラインナウ型、オンデマンド型～

開催日 11月18日(土)～12月16日(土)

時間帯 10:00～12:00

## 【担当講師】

地域創生推進機構 教授

佐々木英和

## 【講座の内容】

高度情報通信社会におけるコミュニティや人間関係には、分散的で(= decentralized) 自律的な(= autonomous) 性格を強めるという一面があります。本講座では、複数人による遠隔コミュニケーションを円滑化する役割を担う「オンライン・ファシリテーター」の養成を参加体験的に進めていきます。

【定員】 10名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 遠隔オンライン (Zoom 使用)

【プログラム】 全5回 / 10:00～12:00

回	月日	テーマ
1	11月18日(土)	「いま、ここ」と「いま、どこでも」
2	11月25日(土)	「会話型交流」と「手紙型交流」
3	12月2日(土)	「仲間づくり」支援の意義と技法
4	12月9日(土)	「講話戦術」と「講座戦略」
5	12月16日(土)	オンライン・プレゼンテーション

# 17 写真から描き起こすコンピュータ絵画教室

～作成から仕上げまで～

開催日 9月2日(土)～9月30日(土)

時間帯 13:30～16:00

## 【担当講師】

名誉教授

東海林健二

## 【講座の内容】

研究室で開発したソフトを利用し、写真を下絵にしてマウスやペンで線を描きます。ソフトは写真から色を抽出して彩色し、グラデーションが美しい絵に仕上げます。思い出の詰まった写真を用意して絵を描きましょう。作品をコンビニ等で印刷してパネルに貼って仕上げるまでを行います。

【定員】 10名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 峰キャンパス 5号館 C棟 2階 5C21 教室

【プログラム】 全4回 / 13:30～16:00

回	月日	テーマ
1	9月2日(土)	ソフトウェアの利用法
2	9月9日(土)	写真に忠実に線画を描く / 自由に線画を描く
3	9月16日(土)	個別課題による作品制作 / 写真の色調整
4	9月30日(土)	作品制作と発表会

## 【その他】

- 次の条件を満たし、自身で使える状態のPCを持参してください。  
条件：OSはWindows10以降であること。かつ、実装メモリは8GB以上であること。  
なお、開催場所で100Vコンセント利用可です。また、第1回目に持参PCに絵画用ソフトウェアをインストールします。
- 絵の素材となる写真は、自分で撮影し、そのデータを持参してください。画像検索でネットから入手するのは避けてください。
- 写真も絵も好きな人を歓迎します。
- 4年前の2019年度「写真から描き起こすコンピュータ絵画教室」に参加した人はもちろん歓迎します。

対面・面接型

# 18 | ライブコーディングミュージックを やってみる！

～ Extempore/scheme 言語で Live coding ! 楽曲作成・演奏!～

開催日 6月24日(土)～7月29日(土)

時間帯 14:00～16:00

## 【担当講師】

名誉教授  
コンピュータミュージック演奏家  
コンピュータミュージックプログラム開発・研究者

東海林健二  
山口 Minoru  
千葉 裕也

## 【講座の内容】

プログラミングで音楽を生成・演奏、実行中にコードを書き換えるとそのまま中断することなく楽器・楽曲が変化してゆく Live Coding を体験！ midi 演奏も！

【定員】 15名 【最小開講人数】 13名

【受講料】 5,500円 (税込) 【会場】 峰キャンパス 5号館 C棟 2階 5C22 教室

【プログラム】 全5回 / 14:00～16:00

回	月日	テーマ	講師
1	6月24日(土)	ソフトウェアの利用法、曲演奏	東海林
2	7月1日(土)	リズム、スケール、各種楽器、サンプラー音源、midi 楽器	山口
3	7月8日(土)	音・フレーズ作成	千葉
4	7月22日(土)	曲作成	山口
5	7月29日(土)	発表会：自作曲の演奏、講評	千葉

## 【その他】

- 次の条件を満たし、自身で使える状態の PC を持参のこと。  
条件：OS は Windows 10 以降、または、macOS Mojave 以降であること。かつ、実装メモリは 8GB 以上であること。  
なお、開催場所で 100V コンセント利用できます。また、第 1 回目に持参 PC に講座で利用するソフトウェアをインストールします。
- PC からの音声出力を聞くためのイヤホン持参の事。
- プログラムを書いた経験があること（プログラミング言語の種類は問いません）。
- 音楽が好き、自分で演奏してみたい、楽器を弾いたことがある、そのような人を歓迎します。
- 4 年前の 2019 年度「コンピュータミュージック入門」に参加した人はもちろん歓迎します。
- 利用する Extempore システムについての情報は、<https://extemporelang.github.io/> にあります。
- 講師による Extempore を用いた演奏が次の URL (各 QR コードは右) で公開されています。  
(1) <https://youtube.com/@minoru-y>  
(2) <https://vimeo.com/cyblue9>  
(縦長画面では [動画] タブをクリック)



QR Code(1)



QR Code(2)



# 19 | ベイズ的アプローチによるデータ分析

～意思決定の地平を切り拓く統計学的知恵～

開催日 11月18日(土)～12月16日(土)

時間帯 14:30～16:30

## 【担当講師】

元日本心理学会理事長  
 東京大学 名誉教授  
 慶応義塾大学 訪問教授  
 地域創生推進機構 教授

繁樹 算男

佐々木英和

## 【講座の内容】

AI技術やビッグデータ活用などの際に基本原理として欠かせない「ベイズ統計」について学ぶことをつうじて、個人や組織において重要な意思決定を行う際に、どのようにすればよい決定ができるかを考察します。合理的な決定のために必要な概念、確率、因果、結果の効用や損失の評価などについて説明します。

【定員】 10名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 遠隔オンライン (Zoom 使用)

【プログラム】 全5回 / 14:30～16:30

回	月日	テーマ	講師
1	11月18日(土)	客観確率と主観確率	繁樹
2	11月25日(土)	未来構想のための思考術の基本枠組み	佐々木
3	12月2日(土)	データから学ぶ ベイズの定理	繁樹
4	12月9日(土)	因果関係を確立する	繁樹
5	12月16日(土)	後悔しない意思決定	繁樹

## 【その他】

繁樹算男編『心理学理論バトル—心の疑問に挑戦する理論の楽しみ』(新曜社、2021年)の第10章の内容を深めていきます。また、統計学や意思決定科学に関心のある受講者は、繁樹算男著『後悔しない意思決定』(岩波科学ライブラリー、2007年)が参考になります。

# 20 | 安全・安心のための「リスクマネジメント」

～発想転換の「安全学」の基礎～

開催日 10月14日(土)～11月11日(土)

時間帯 14:30～16:30

## 【担当講師】

元宇都宮大学教授

明治大学 名誉教授

元運輸安全委員会委員

横浜国立大学 客員教授

地域創生推進機構 教授

松岡 猛

向殿 政男

垣本由紀子

野口 和彦

佐々木英和

## 【講座の内容】

本講座では、「リスク」と「クライシス」、「危険」と「危機」、「安全」と「安心」などの概念の違いを整理するなどして、社会的マネジメントを効果的に進めていく上での基礎力を養成します。

【定員】 10名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 遠隔オンライン (Zoom 使用)

【プログラム】 全5回 / 14:30～16:30

回	月日	テーマ	講師
1	10月14日(土)	「安全か危険か」を冷静に見極めるには？ －「完全主義」と「だいたい主義」－	松岡
2	10月21日(土)	人間が自ら招いてしまうクライシスとは？ －「やらされ感」と「自発性」－	垣本
3	10月28日(土)	コミュニケーションが創造する「安全」とは？ －「作業効率」と「実施効果」－	向殿
4	11月4日(土)	社会の多様なリスクにどう対応するか？ －リスク共生社会における行政・企業・市民の役割－	野口
5	11月11日(土)	リスク分析・評価・対処の戦略と戦術 －「現場責任」と「経営責任」－	松岡・ 佐々木

# 21 | GX時代に地域の自然を学び伝える

～インタープリテーションの実践～

開催日 8月6日(日)～9月17日(日)

時間帯 13:30～15:30、13:30～16:00、10:30～14:30

## 【担当講師】

地域デザイン科学部 教授  
前那須平成の森フィールドセンター長  
若林環境教育事務所 代表

高橋 俊守  
若林 正浩  
若林千賀子

## 【講座の内容】

私たちは自然から何を学び、それらを大切な人々、特に次世代を担う子ども達とどのように分かち合ったらよいのでしょうか。この講座では、日光国立公園那須平成の森をフィールドとして、自然や生物多様性の学び方、受け手の心に響くような伝え方を学びます。

【定員】 35名

【最小開講人数】 30名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 1回～3回 宇都宮大学峰キャンパス5号館C棟2階 5C21教室  
4回 9月17日(日) 那須平成の森フィールドセンターで現地研修予定。大学バスを利用します。

【プログラム】 全4回/各回ごとに時間帯が変わります。

回	月日	時間	テーマ	講師
1	8月6日(日)	13:30～15:30	地域の自然と人間	高橋
2	8月20日(日)	13:30～16:00	自然から学ぶインタープリテーション	若林(正)
3	9月3日(日)	13:30～16:00	自然を伝えるインタープリテーション	若林(千)
4	9月17日(日)	10:30～12:00 13:00～14:30	インタープリテーションの実践	若林(正) 若林(千)

## 【その他】

1回、2回、3回の講義については期間限定でオンデマンド視聴できるようにします。

傷害保険料を別途ご負担をお願いします。他の実費などにつきましても各自ご負担願います。

傷害保険の金額、その他詳細につきましては後日受講者へ連絡致します。

# 22 「企画・広報力」養成講座

～やわらか頭・しなやか頭・堅実アタマ～

開催日 11月21日(火)～12月19日(火)

時間帯 18:45～20:45

## 【担当講師】

地域創生推進機構 教授

佐々木英和

## 【講座の内容】

枠組みに沿って着実に考えていく手順と、枠にとらわれず自由に発想する手順との両方を交差させながら、魅力的な企画を立案したり、効果的に広報・PR活動を行ったりするための技法を、理論的かつ実践的に身につけていく講座です。

【定員】 10名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円(税込)

【会場】 峰キャンパス 5号館 C棟 2階 5C21教室

【プログラム】 全5回 / 18:45～20:45

回	月日	テーマ
1	11月21日(火)	多種多様性を柔軟に愉しむ
2	11月28日(火)	実践向け論理的思考法
3	12月5日(火)	企画づくりの全体戦略と個別戦術
4	12月12日(火)	情報収集・情報伝達・情報交流
5	12月19日(火)	広報・PRの構想・実行・実現

## 【その他】

参考書として、佐藤晴雄・佐々木英和『社会教育経営実践論』（放送大学教育振興会・2022年）を指定します。特に、6章と9章が授業内容に直に関係します。

# 23 | 「学び直し」とは何か？

## A | ー火曜夜間コースー

～生涯学習・リカレント教育・リスキリング～

開催日 6月20日(火)～7月18日(火)

時間帯 18:45～20:45

### 【担当講師】

地域創生推進機構 教授

佐々木英和

### 【講座の内容】

VUCA（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）を特徴とする現代社会では、一人ひとりの個人が、自らをアップデート・アップグレード・リブートするよう迫られることがあります。こうした状況に対する主体的で能動的な対応としての「学び直し」の可能性について、基本から応用まで広く深く学んでいきます。

【定員】 10名

【最小開講人数】 9名

【受講料】 5,500円（税込）

【会場】 遠隔オンライン（Zoom 使用）

【プログラム】 全5回／18:45～20:45

回	月日	テーマ
1	6月20日(火)	歴史的視点から「学び直し」を捉え返す
2	6月27日(火)	VUCA時代の職業教育と教養学習
3	7月4日(火)	「学び直し」と「学びほぐし」
4	7月11日(火)	「学び」の自己相対化・メタ認知
5	7月18日(火)	「学びあい」の実践的意義

### 【その他】

参考書として、佐藤晴雄・佐々木英和『社会教育経営実践論』（放送大学教育振興会・2022年）を指定します。特に、1章・3章・10章が授業内容に直に関係します。

# 23 | 「学び直し」とは何か？

## B | ー土曜午前コースー

～生涯学習・リカレント教育・リスクリング～

開催日 6月24日(土)～7月22日(土)

時間帯 10:00～12:00

**【担当講師】**

地域創生推進機構 教授

佐々木英和

**【講座の内容】**

VUCA（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）を特徴とする現代社会では、一人ひとりの個人が、自らをアップデート・アップグレード・リポートするよう迫られることがあります。こうした状況に対する主体的で能動的な対応としての「学び直し」の可能性について、基本から応用まで広く深く学んでいきます。

**【定員】** 10名**【最小開講人数】** 9名**【受講料】** 5,500円（税込）**【会場】** 遠隔オンライン（Zoom 使用）**【プログラム】** 全5回／10:00～12:00

回	月日	テーマ
1	6月24日(土)	歴史的視点から「学び直し」を捉え返す
2	7月1日(土)	VUCA時代の職業教育と教養学習
3	7月8日(土)	「学び足し」と「学びほぐし」
4	7月15日(土)	「学び」の自己相対化・メタ認知
5	7月22日(土)	「学びあい」の実践的意義

**【その他】**

参考書として、佐藤晴雄・佐々木英和『社会教育経営実践論』（放送大学教育振興会・2022年）を指定します。特に、1章・3章・10章が授業内容に直に関係します。

# 宇都宮大学までの 交通



峰キャンパス フランス式庭園

## 峰キャンパス (JR宇都宮駅から2.2km)

### 〈JRバス〉

- 芳賀町役場、芳賀バスターミナル、茂木行など  
→ JR宇都宮駅西口バス乗場③から乗車、約15分。「宇大前」下車

### 〈関東バス〉

- 真岡、益子、海星学院、清原球場、ベルモール行など  
→ JR宇都宮駅西口バス乗場⑭から乗車、約15分。「宇都宮大学前」下車  
→ 東武宇都宮駅バス乗場から乗車、約25分。「宇都宮大学前」下車
- 宇大循環バス左回り  
→ JR宇都宮駅東口バス乗場③番から乗車、約10分。「宇都宮大学前」下車

### 〈タクシー〉

- JR宇都宮駅東口から乗車、約5分。
- 東武宇都宮駅西口から乗車、約15分。

## 陽東キャンパス (JR宇都宮駅から4.2km)

### 〈JRバス〉

- 芳賀町役場、芳賀バスターミナル、茂木行など  
→ JR宇都宮駅西口バス乗場③から乗車、約20分。「工学部前」下車

### 〈関東バス〉

- 真岡、益子、海星学院、清原球場、ベルモール行など  
注)「宇大前」經由宇都宮営業所行、平出工業団地循環、松下電器行は陽東キャンパスへは行きません。  
→ JR宇都宮駅西口バス乗場⑭から乗車、約20分。「工学部前」下車  
→ 東武宇都宮駅バス乗場から乗車、約30分。「工学部前」下車
- 宇大循環バス右回り、左回り  
→ JR宇都宮駅東口バス乗場③番から乗車、約15分。「宇大工学部正門」下車

### 〈タクシー〉

- JR宇都宮駅東口から乗車、約10分。
- 東武宇都宮駅西口から乗車、約20分。



# 峰キャンパス

## 建物配置図

※ お車をご利用の方は、正門案内所で「入構規制ゲート用パスカード」をお受け取りください。



# 陽東キャンパス

## 建物配置図

入構規制ゲート

※ お車をご利用の方は、正門案内所で  
「入構規制ゲート用パスカード」を  
お受け取りください。

桜の木の  
ある広場

正門案内所

10号館

11号館

アカデミアホール

P  
一般駐車場

サッカー・ラグビー場

正門

9号館

8号館

7号館

野球場

6号館

体育館

3号館

4号館

附属図書館  
陽東分室

2号館

1号館

石井会館

# MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing a memo.

